

2. 案内図

- ・ 所在地：横浜市戸塚区名瀬町 589 番 2 ほか
- ・ (仮称)羽根沢公園は横浜市戸塚区の北側に位置し、最寄り駅となる東戸塚駅（JR 東海道線、横須賀線）から 1.7 km、徒歩で 21 分、バスを利用する場合は、乗車時間 5 分、徒歩 5 分になります。

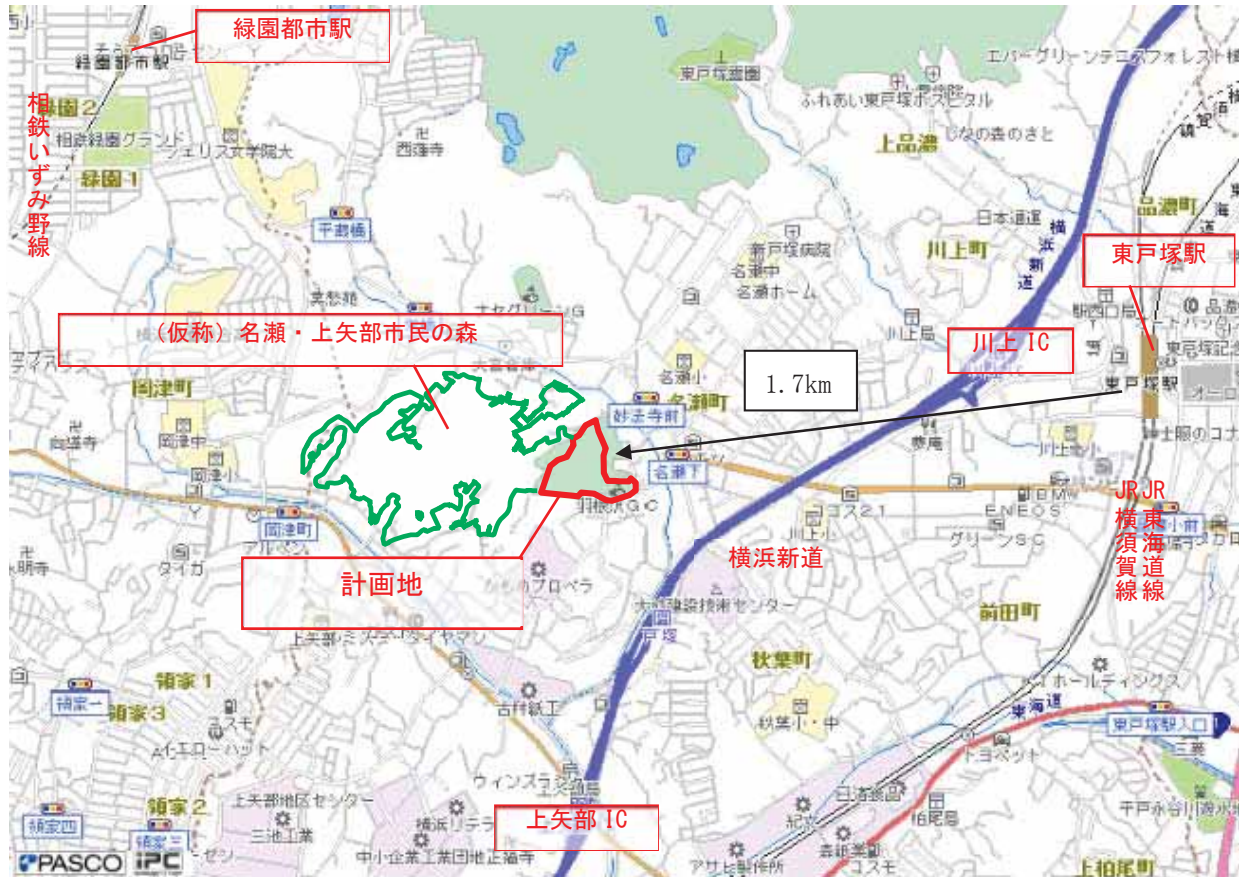


図 1 公園位置図

3. 航空写真

- ・ 計画地は、平坦な市街地に接する丘陵の先端部にあり、南東向きのなだらかな斜面と、その間に散在する平地からなっています。
- ・ 計画地の西側に隣接して、(仮称)名瀬・上矢部市民の森契約地を含む広大な樹林地が尾根沿いに続いています。



図 2 航空写真

4. 平面図

- ・公園計画区域：約 2.6ha



図 3 基本計画図

上位計画

■ 横浜市水と緑の基本計画 (H19.3)

- ・計画地は、「緑の七大拠点」の中で「大池・今井・名瀬地区」に含まれており、保土ヶ谷区、旭区、戸塚区に広がる緑の拠点を保全し、レクリエーションの場として拡充を図ることとしています。
- ・市民の森の指定や公園整備により緑を保全します。

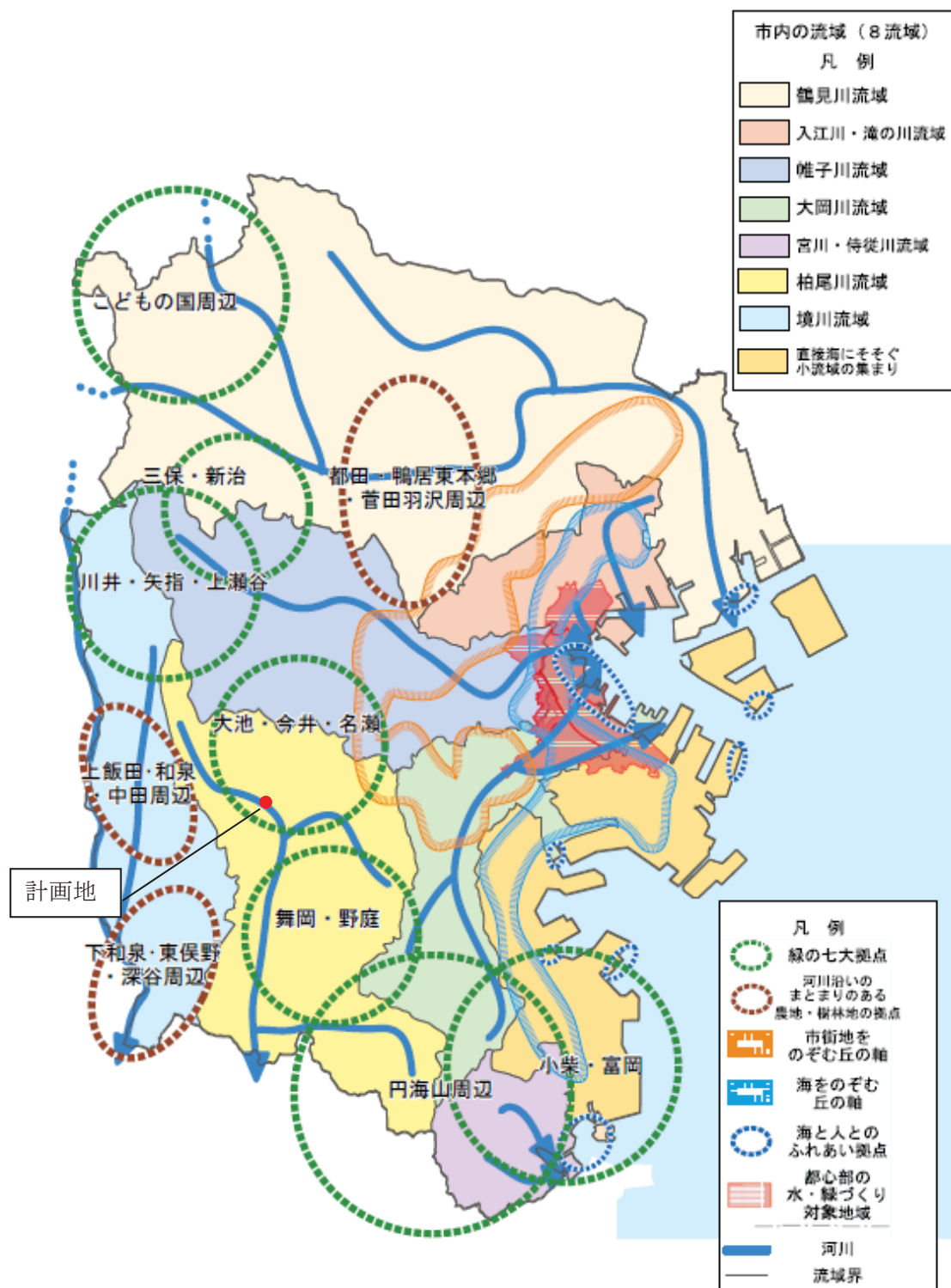


図 4 推進計画図

■ 横浜市都市計画マスタープラン・戸塚区プラン (H13.4)

- ・都市づくりの骨格の一つとして「緑・水空間」が掲げられ、計画対象地は品濃、舞岡、深谷・俣野、小雀とともに、「名瀬の森」として「戸塚の5つの森」に位置付けられ、「川と丘、風土をいかした戸塚らしさのあるまち」づくりをめざしています。
- ・また、「緑のオープンスペース豊かなまちづくり」の方針として、まとまりある緑地の保全、斜面緑地の保全、特色ある公園の整備等を行うこととしています。

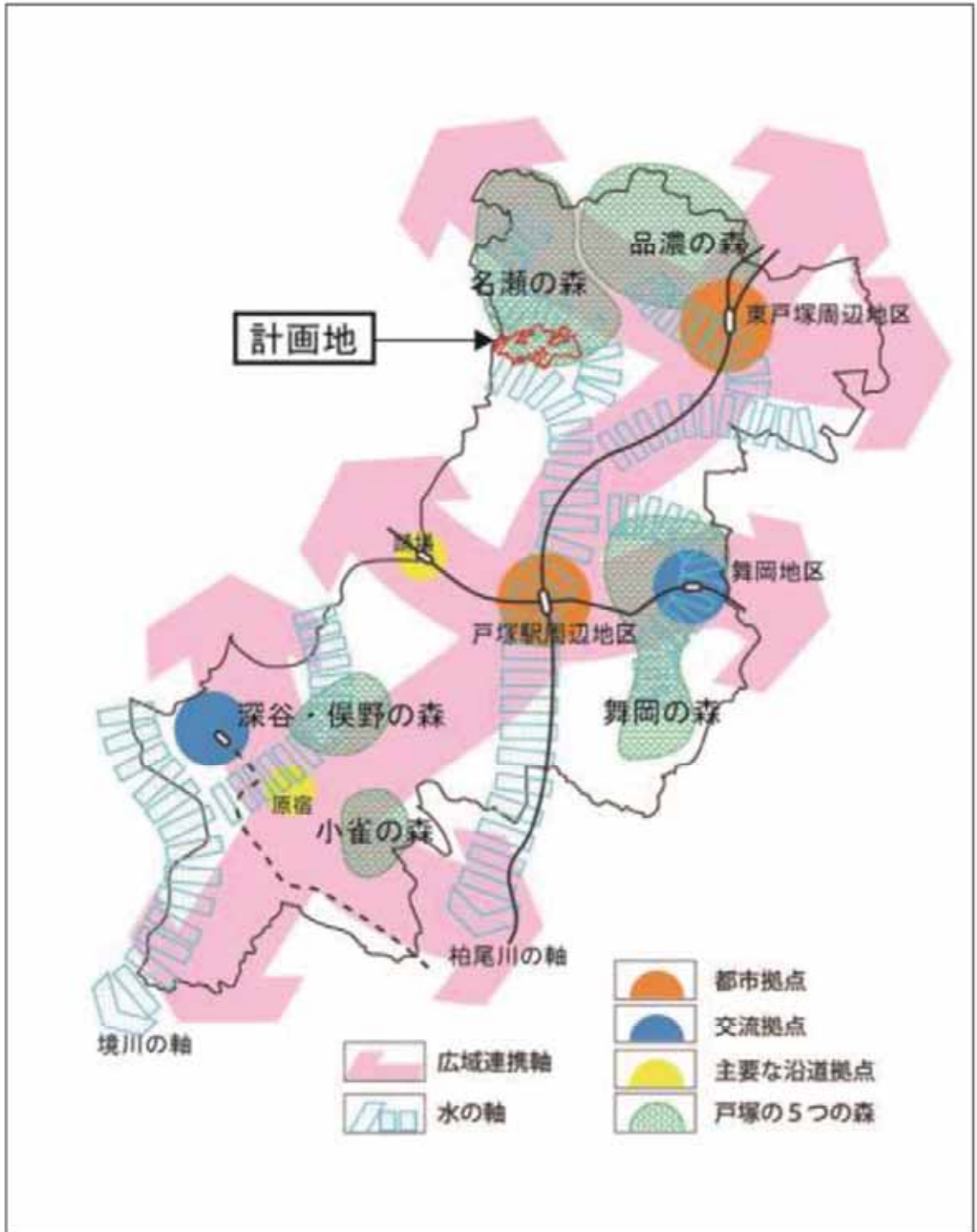


図 5 都市構造図

5. 事業費

・総額：約 24 億円

表 1 年度別事業費

		用地費	施設費	合計	累計	備考
H27	2015					
H28	2016					
H29	2017	609.0		609.0	609.0	
H30	2018	609.0		609.0	1,218.0	
H31	2019	609.0	208.6	817.6	2,035.6	
H32	2020		208.6	208.6	2,244.2	
H33	2021		208.6	208.6	2,452.8	
H34	2022					全体供用 (2.6ha)
計		1,827.0	625.8	2,452.8		

単位：百万円

既事業分事業費	0	0	0
残事業分事業費	1,827.0	625.8	2,452.8
事業進捗率	0.0%	0.0%	0.0%



図 6 年度別事業費

6. 現地の状況写真現地の状況写真

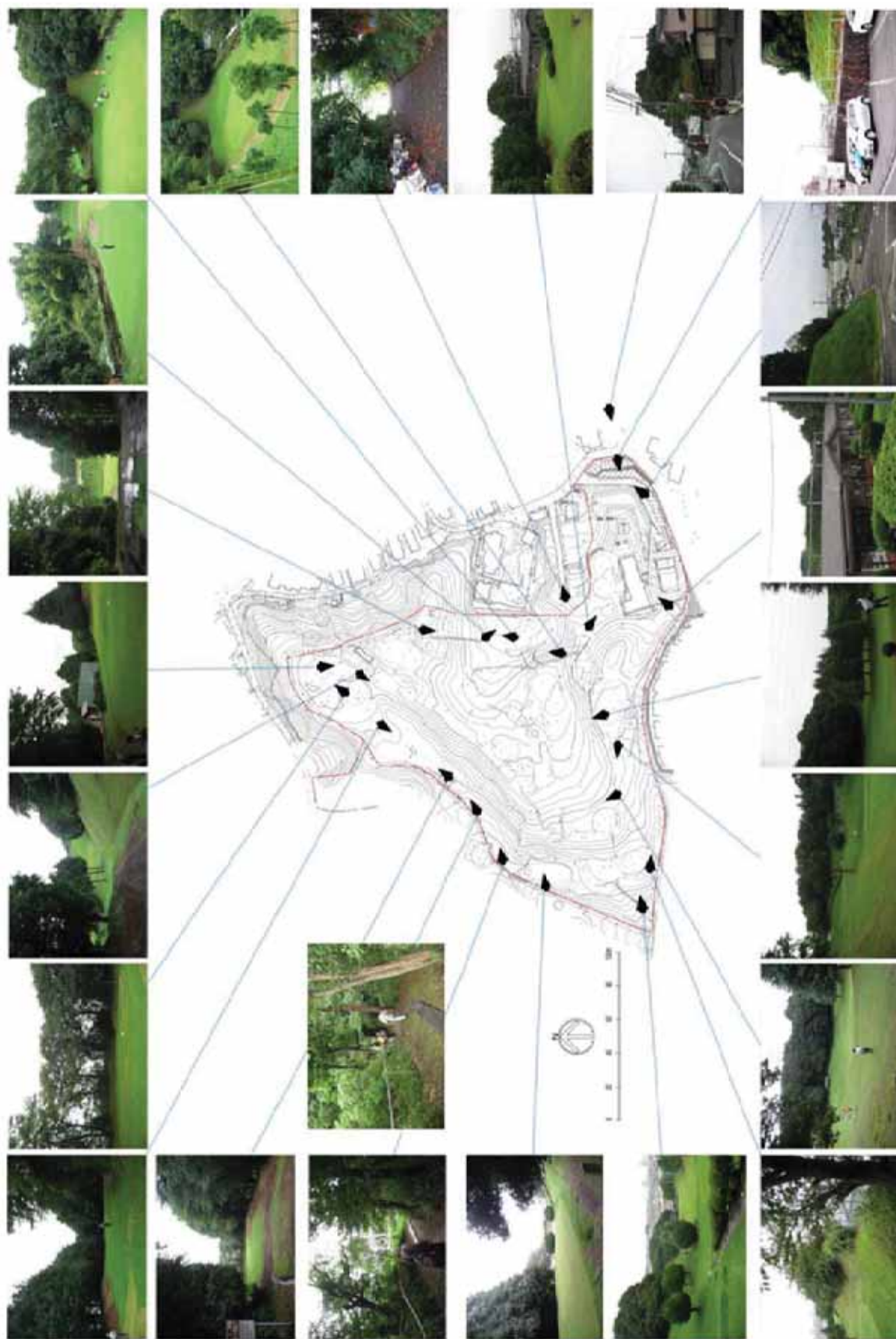


図 7 現地の状況写真

7. 費用便益分析結果

(1) 費用便益分析結果

<算定条件>

- ・事業期間：平成 29（2017）年度～平成 33（2021）年度
- ・評価期間：平成 34（2022）年度～平成 83（2071）年度（供用開始から 50 年間）
- ・評価時点：平成 27（2015）年度
- ・割引率：4% 改訂第 1 版 小規模公園費用対効果分析手法マニュアル（国土交通省）に基づき算定
2% 横浜市再評価審査資料作成要領に基づき算定
- ・感度分析：便益の-10%

表 2 便益と費用の内訳（基本ケース：割引率 4%）

総便益（百万円）		総費用（百万円）	
利用価値	事業全体	費用	事業全体
		用地費機会費用	1,430
		施設費	515
		維持管理費	187
合計	6,267	合計	2,131

表 3 各ケースの費用便益分析結果

事業全体	割引率 4%	割引率 2%
総便益（百万円）	6,267	10,198
総費用（百万円）	2,131	2,004
費用便益比（B/C）	2.94	5.09
感度分析 費用便益比（B/C）	2.65	4.58

※ ：基本ケース

※感度分析：便益-10%

マニュアルによる費用便益分析を検討した結果、割引率 4%、2%、感度分析の全てのケースにおいて、費用便益比は 2 以上となっており、事業として十分効果があると言えます。